

# ENJOY! DIY

パラコードで編んで  
吊るすだけ。  
素朴なハンキングシェルフ

## ENJOY! DIY vol.66



アウトドアシーンで使われているパラコードは、軽くて丈夫な優れモノ。パラコードを使って、ハンキングシェルフをDIYしませんか。多彩な編み方ができ、挑戦するのも楽しい。素朴なエンジュの棚板ともマッチして、アウトドアテイストな吊り棚ができます。



パラコードで編んで吊るすだけ。  
素朴なハンキングシェルフ



## 用意するもの

### 材料

#### ●パラコード各種

→パラコードの長さは、編み込むので出来上がりの10倍ほどを用意。足りなくなったら、途中で繋いで足すこともできます。

※パラコードとは：パラシュートを吊るすために開発されたロープのこと。アウトドアだけでなくパラコードで編み込んでアクセサリなどにアレンジするのも人気です。

※パラコードに使用される素材にはポリプロピレンやナイロンなどがあり、太さ違いやカラーも豊富に揃っています。

#### ●棚板（エンジュの端材）

→15～16cm×25cm（厚み13mm）

※エンジュは素朴な木目が特徴の樹種。硬く割れにくいため家具などに使われています。

#### ●リング

→リングや棚板は、上に載せるものの重さを考え、十分な耐荷重のものを選びましょう。



### 工具

- 電動ドリル
- ハサミ



①リングに茶のパラコードを通す



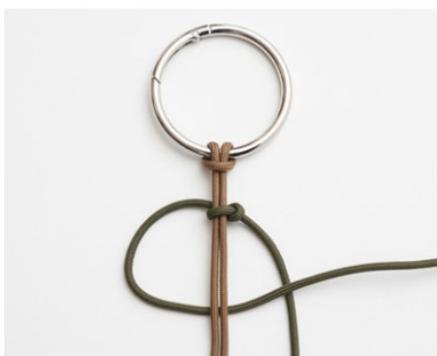
平編み（コブラ編み）

②緑のパラコードで輪っかをつくって  
くぐらす

茶のパラコードの下に、輪っかをつくり  
ます。



下から上に輪っ  
かを通し引っ張  
ります。



③次は反対方向に輪っかをつくって  
くぐらす



同様に下から上  
に輪っかを通し  
引っ張ります。



#### ④左右交互に輪っかをつくってくぐらすのを繰り返す

左右にキュッと引っ張ってしっかり結びます。



※コブのある側から輪っかをつくりま



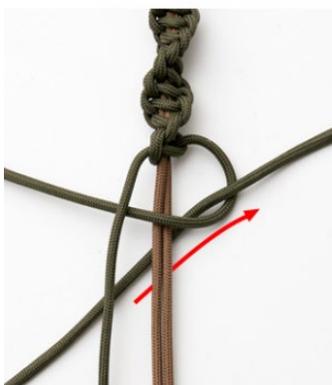
②～④の作業を繰り返します。編み目は、平らで幅のある仕上がりになります。



#### スパイラル

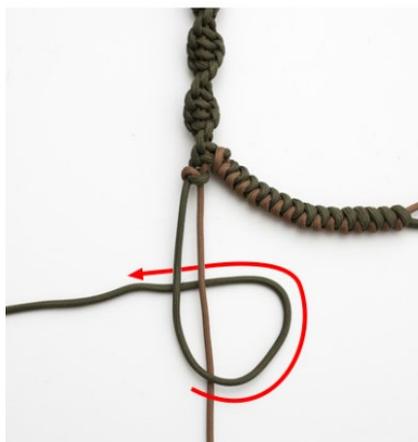
#### ⑤輪っかをつくってくぐらせたら、次も同じ方向に輪っかをつくる

輪っかをつくりま



下から上に輪っかを通し引っ張ります。

同じ方向に輪っかをつくってくぐるのを繰り返します。らせん状で立体的な編み目になります。



### スネークノット

⑥ 緑のパラコードが茶の上から下を通るように輪っかをつくる



⑦ 茶が緑の下を通過して、緑でつくった輪っかを上から通す



両先端を広げるように引っ張れば、シュルル...と結び目が上がってきます。



⑥～⑦の作業を繰り返します。蛇の体のように、丸くなる編み目が特徴です。



## ⑧平編み→スパイラル→スネークノット

3種類の編み方にする事で、吊るすパラコードの表情が豊かになります。



## ⑨棚板に穴をあける

電動ドリルで、編んだパラコードが通るサイズの穴をあけます。  
※穴あけにはホームセンターの木材カットサービスも利用できます。



角から約2cmのとこに、4つ穴をあけます。



### ⑩穴にパラコードを通す

だんご結びを穴に埋めます。



くるくる巻いて結び目は大きめにつくって、棚板が引っかかるようにしておきます。



余分な部分をハサミでカットします。



### ⑪完成

天井や壁からぶら下げるタイプの棚、ハンキングシェルフ。場所要らずで「見せる収納」を楽しめます。パラコードの多彩な編み目がポイントに。

☑POINT

## ◆パラコードの編み方について

平編み（コブラ編み） 平らで幅のある編み目に



緑のパラコードで輪っかをつくって  
くぐらす



次は反対方向に輪っかをつくって  
くぐらす

左右交互に輪っかをつくって  
くぐらすのを繰り返す

スパイラル らせん状で立体的な編み目に

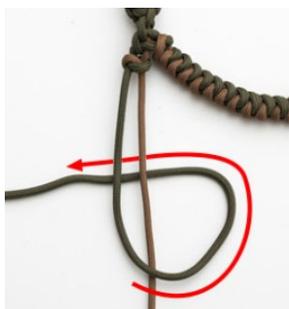


輪っかをつくってくぐらせたら、  
次も同じ方向に輪っかをつくる



☑POINT

スネークノット 蛇の体のように、丸くなる編み目に



緑のパラコードが、  
茶の上から 下を通して  
輪っかをつくる



茶が緑の下を  
通って、  
緑でつくった輪っか  
を上から通す

◆棚板の水平調整について



結び目は一旦軽めに結んで棚板を吊るし、ボールや筒などの転がりやすいものを上に載せてみるなどすれば、棚が水平になるように調整しやすいです。

